

スタートアップ支援による 副首都構想の推進

目次

1

テーマ・研究の意義

2

研究・取材を通じてわかったこと

3

提案

4

まとめ

テーマ・研究の意義

テーマ：大阪スタートアップ創出に向けた提案

「公園でジェネリック万博」



なぜスタートアップ創出に着目するのか

スタートアップ支援が経済面で副首都構想の推進に貢献する可能性

副首都構想の3つのビジョンの一つ “経済成長”

スタートアップの
支援

事業の
創出、成長

関西の
経済成長

日本の
経済成長

各地域のスタートアップのトレンド

行政

各自治体で
スタートアップ支援の部署
が設置されている



<https://encrypted-tbn0.gstatic.com/images?q=tbn:ANd9GcSzWLRc7jJmJTbct4cL0P5awAkYLkMeZCyxM16SG-GtNFyFp2xw&s>

民間

多くの民間企業でCVCが設立され
スタートアップ企業への出資が
行われている



https://encrypted-tbn0.gstatic.com/images?q=tbn:ANd9GcTlrZYA5t_UjhClhb5vWF-82_CeFkkB1tBqFLeoLf-DPxxkKGJ0u&s

各地域でスタートアップ企業創出に向けた動きが進んでいるが、

都道府県別資金調達額(2024年上半期)

東京都：2410億円(国内調達額の74.1%)

愛知県：148億円 (国内調達額の4.5%)

福岡県：56億円(国内調達額の)

大阪府：54億円(国内調達額の1.7%)

大阪府は他県に大きく遅れを取っている

課題：人口・GDPの規模、Deep Techのポテンシャルを活かせていない

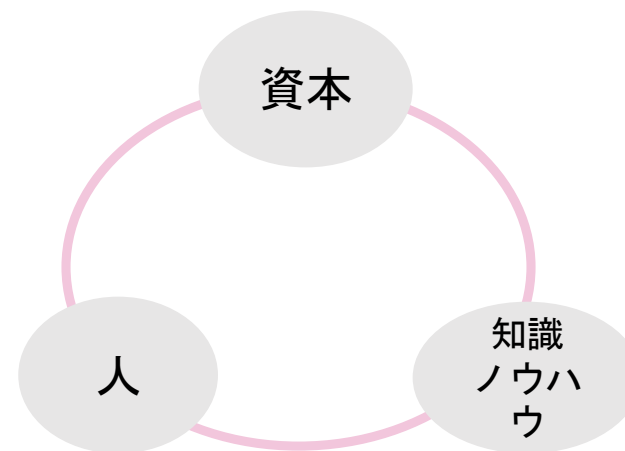
原因：大阪において、資金提供者と起業家の繋がる機会が少ない

研究・取材を通じてわかったこと

起業の実態

取材を通してわかったこと①

▶起業には人・資本・知識の3要素が必要



取材を通してわかったこと②

▶スタートアップ企業の創出、成長には3つのステップが存在する

- 1 起業という選択肢を視野に入れる
- 2 実際に起業する
- 3 事業を軌道に乗せる
会社を成長させる

大阪の現状分析

【大阪の弱み】

- * 三要素が足りない、エコシステムが未熟
 - ・ アイデアはあるが経営知識や資本がなく足踏みしている
 - ・ 出資者が少なく、資金調達の機会が少ない
 - ・ 起業経験者や経営人材と繋がる機会がない
- 交流の場の不足
- 起業に対するイメージがない

【大阪の強み】

- * 人柄
 - ・ 人との繋がり、助け合いを重視することで堅実なビジネスを作れる
 - （東京のスタートアップのように短命でない企業を創出できる）
- * 学術機関
 - ・ DEEP TECHの分野が強い学術機関が多い
 - ・ ポテンシャルがある
- * 経済規模の大きさ

幅広い層の人の交流を創出するオープンなイベントが必要

！

提案

提案内容

公園でジェネリック万博



ジェネリック万博

(うめきたの広場を想定 / オープンな雰囲気重視)

事業内容の紹介、宣伝
起業家精神の伝播

<https://soco-st.com/21094>

<https://soco-st.com/21114>

出展者

(起業家、投資家)

特にディープレック
関連

主催、協賛

行政、民間企業や施設

共同出展

一般客

<https://soco-st.com/13710>

一般客や出展者
に対する広報も！

マネタイズ実現、ノウハウ伝授
新たなビジネスの創造

イベントの開催で達成できること

短期

- ・ ノウハウの伝授
- ・ 資金調達のきっかけ作り
- ・ 起業家志望者の増加
- ・ スタートアップの知名度、イメージ向上

長期

- ・ 大阪でのエコシステム構築の一助に
(新規の起業家への出資→企業の成長→次の新規の起業家への出資のサイクルを構築)
- ・ 大阪、関西圏の経済成長

イベントの実現可能性・妥当性

懸念点① 資金面について

金融機関や協賛企業の出資を募る

→大阪発祥の企業（サントリー、Panasonic等）や、大阪においてスタートアップ支援に積極的な企業（富士通、ロート製薬等）が候補。

大阪のスタートアップ支援に多額の出資を行っている三菱UFJ銀行からも出資を募る。

- ・（参考）愛知のSTATION Ai は愛知県が2億（整備には156億円投資）、名古屋市が1億、ソフトバンクが3億出資
その他金融機関や東海エリアの事業会社からも出資を募り、総額10億円
みずほ銀行はプログラムスポンサーに就任

懸念点② 民間企業と共同で主催するにあたり、 メリットを提示できるのか

既存の企業の新規事業も出展可能に

- ・新商品、新サービスの実証実験や宣伝として利用
- ・他の出展企業とのコラボのきっかけを作ることでさらに企業の存在感を高める機会を創出
- ・コンテスト形式を採用することで、どの出展者も注目を浴びられるチャンスに

懸念点③ 既存のビジネスコンテストやイベントでは ダメなのか

規模感が大きいものや大阪の強みを活かしたイベントが不足

- ・（比較）cvg大阪というコンテストでは受賞者が大阪で12社起業↔東京では28社が起業
大阪ならではの強みを持ったプランが出ているわけではない
- ジェネリック万博で既存のイベントやコンテストの機能を高めるとともに、
ディープテックという強みをさらに伸ばす動きを作りたい

懸念点④ 東京開催のニーズに対抗できるのか

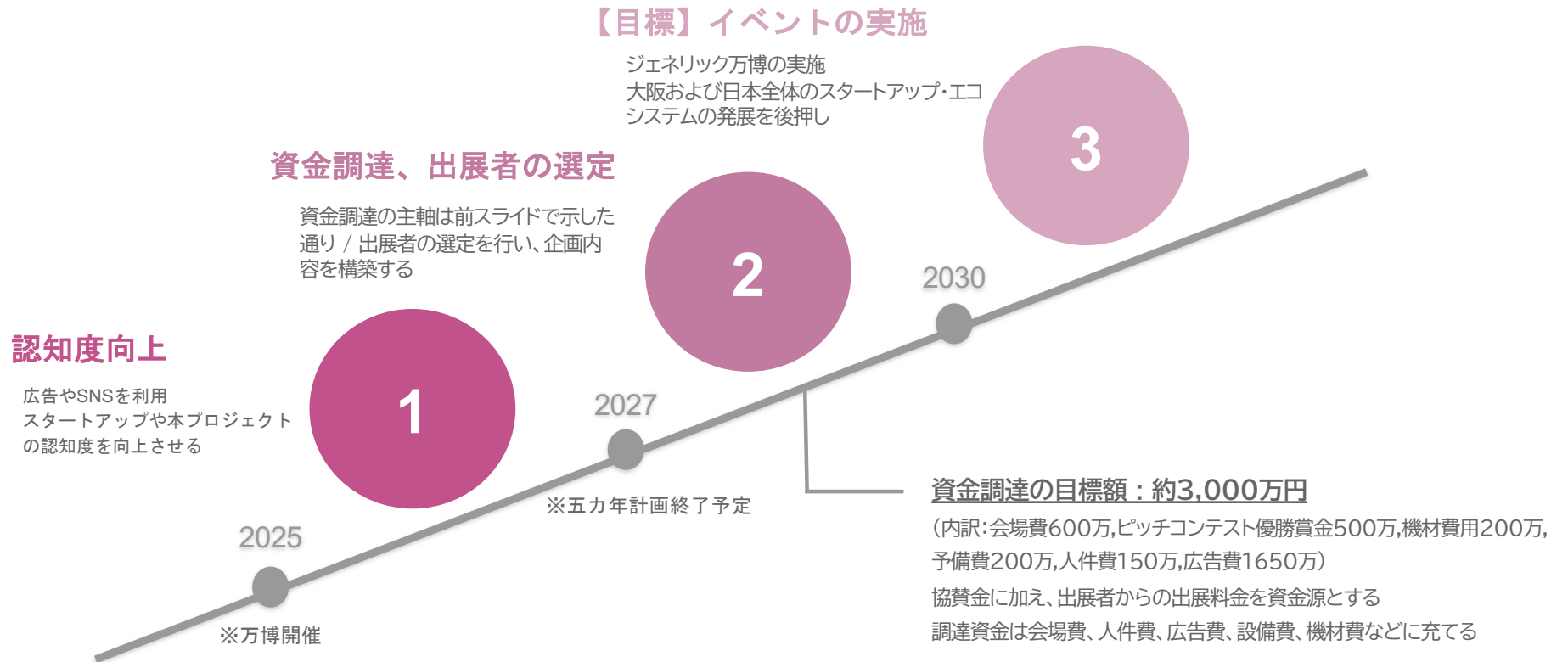
あくまで大阪・関西圏を盛り上げる起点としての立ち位置を守る

- ・様々な職業、年代が集まる大阪ならではのカオスさを有効活用
- ・その他、東京とは違う役割を担うための契機をつくる

提案の計画性

2030年の開催が目標

政府のスタートアップの五カ年計画が終了する2027年以降もスタートアップの持続可能な体制を整えること、万博後も大阪の経済成長が可能な仕組みを構築する



まとめ

まとめ

大阪を国際的なスタートアップ都市（天下のアトリエ）にしたい！

- アトリエのように同じ志を持った人たちが集まって交流が生まれる大阪
→スタートアップの中心地になることや資金調達も以前より行いやすくなる
- Deep Techによって世界を先導する
→今後も大阪から世界を変えていく
- 中心になるには今年は転換期という位置づけ
→万博で多くの人、モノ、技術に触れ起業したい人が現れる



2025年を
大阪スタートアップの夜明けにしましょう！

ご清聴ありがとうございました

参考文献

BYD https://www.jaia-jp.org/cms/wp-content/gallery/brand_byd-auto/01.jpg

EVENT <https://u-fino.com>

<https://encrypted-tbn0.gstatic.com/images?q=tbn:ANd9GcSzWLRc7jJmJTbct4cl0P5awAkYLkMeZCyxM16SG-GtNFyFp2xw&s>

https://encrypted-tbn0.gstatic.com/images?q=tbn:ANd9GcTlrZYA5t_UjhClhb5vWF-82_CcFkkB1tBqFLeoLf-DPxxKGJ0u&s

<https://soco-st.com/13710>

<https://soco-st.com/21094>

<https://soco-st.com/21114>

GROWTH CONNECT <https://office-b.sumitomo-rd.co.jp/growth/>

JAM BASEについて <https://jam-base.com/jp/>

Osaka MIDORI LIFE <https://umekita.com/concept>

【STATION Ai】鶴舞公園南側に日本最大のスタートアップ支援拠点が2024年10月に開業！

https://nagoya-tomorrow-city.com/stationai2209/#google_vignette

愛知県<https://www.pref.aichi.jp/press-release/startup-program2024.html>

新しいビジネスが生まれる街 Global Financial City Osaka <https://global-financial-city-osaka.jp/>

越境の最大地点へ。 https://www.mec.co.jp/news/detail/2023/02/07_mec230207_umkita2ki

大阪駅前に「みどり」と「イノベーション」の融合拠点を実現 ～(仮称)うめきた2期開発事業を国土交通大臣が認定～

<https://www.mlit.go.jp/report/press/content/001363055.pdf>

大阪・関西から世界で活躍するスタートアップを輩出する インキュベーションオフィス「GROWTH大阪中之島」 オープン 住友不動産とSBIグループが協業する国内2拠点目

https://www.sumitomo-rd.co.jp/uploads/20240419_release_growthosakanakanoshima_open.pdf

「(仮称)うめきた2期地区開発事業」のプロジェクト名称を「グラングリーン大阪 (GRAND GREEN OSAKA)」に決定

<https://news.kddi.com/kddi/corporate/newsrelease/2022/09/28/6267.html>

建設中の深センー高い超高層ビルは12月に竣工予定 <https://www.sz.gov.cn/img/3/3842/3842628/10178997.png>

スタートアップの力で 社会課題解決と経済成長を加速する https://www.meti.go.jp/policy/newbusiness/kaisetsushiryou_2024.pdf

スタートアップ事業共創プログラム「高輪ゲートウェイ Startup Program with JR東日本 × KDDI」を開始

https://techblitz.com/expert-insight/yuanquan_ventures/

深センのスタートアップ環境 <https://routexstartups.com/ecosystem/shenzhenstartupecosystem/>

深中通路、6月30日に開通 <https://www.sz.gov.cn/img/4/4160/4160292/11398809.jpg>

住友不動産×SBIグループ インキュベーションオフィス「グロス六本木」を開業 交流によるオープンイノベーションの促進で共に成長を実現 https://www.sumitomo-rd.co.jp/uploads/20231024_release_growthropongi_open.pdf

中国の経済特区設立から40年 深センのGDPは1.3万倍、国際ハイテク都市に <https://www.afpbb.com/articles/-/3302315>

名古屋ビジネス進出サポートセンター全国トップクラスの資金調達環境 | ひらけNAGOYAポテンシャル-名古屋ビジネス進出サポートサイト

なぜ深圳はイノベーションを生み出せるのか？中国現地インキュベーターが語る、5つの理由 <https://stationai.co.jp/>

博報堂、JR東日本が推進する「TAKANAWA GATEWAY CITY」において、会員企業の新規ビジネス創造を推進する運営パートナーに— 一知の創造の核「TAKANAWA GATEWAY Link Scholars' Hub」にて社会課題解決の新規事業

開発支援プログラムを会員企業に提供— <https://www.hakuohodo.co.jp/news/newsrelease/108761/>

福岡地域政策推進協会https://www.fukuoka-dc.jpn.com/project_detail/startup/

日本総研<https://www.iri.co.jp/MediaLibrary/file/report/researchfocus/pdf/10580.pdf>

取材先

東京（6月～7月）

経営者の方々

- セーフィー株式会社 佐渡島さん
- フィルカンパニー 高橋さん
- いあプロジェクト 山下さん、大田さん
- 株式会社ミライロ 垣内さん
- 株式会社cider 中村さん

施設の担当者の方々

- growth 大阪中之島（住友不動産）
- ### ベンチャーキャピタル
- The seed 廣澤さん

大阪（8月7日～8月9日）

8月7日（水）

- グラングリーン大阪（オリックス不動産）
- ナレッジキャピタル（オリックス不動産）

8月8日（木）

- QUINTBRIDGE（NTT西日本）

8月9日（金）

- U-FINO（阪神阪急不動産）
- 株式会社ABAKAM 松本さん